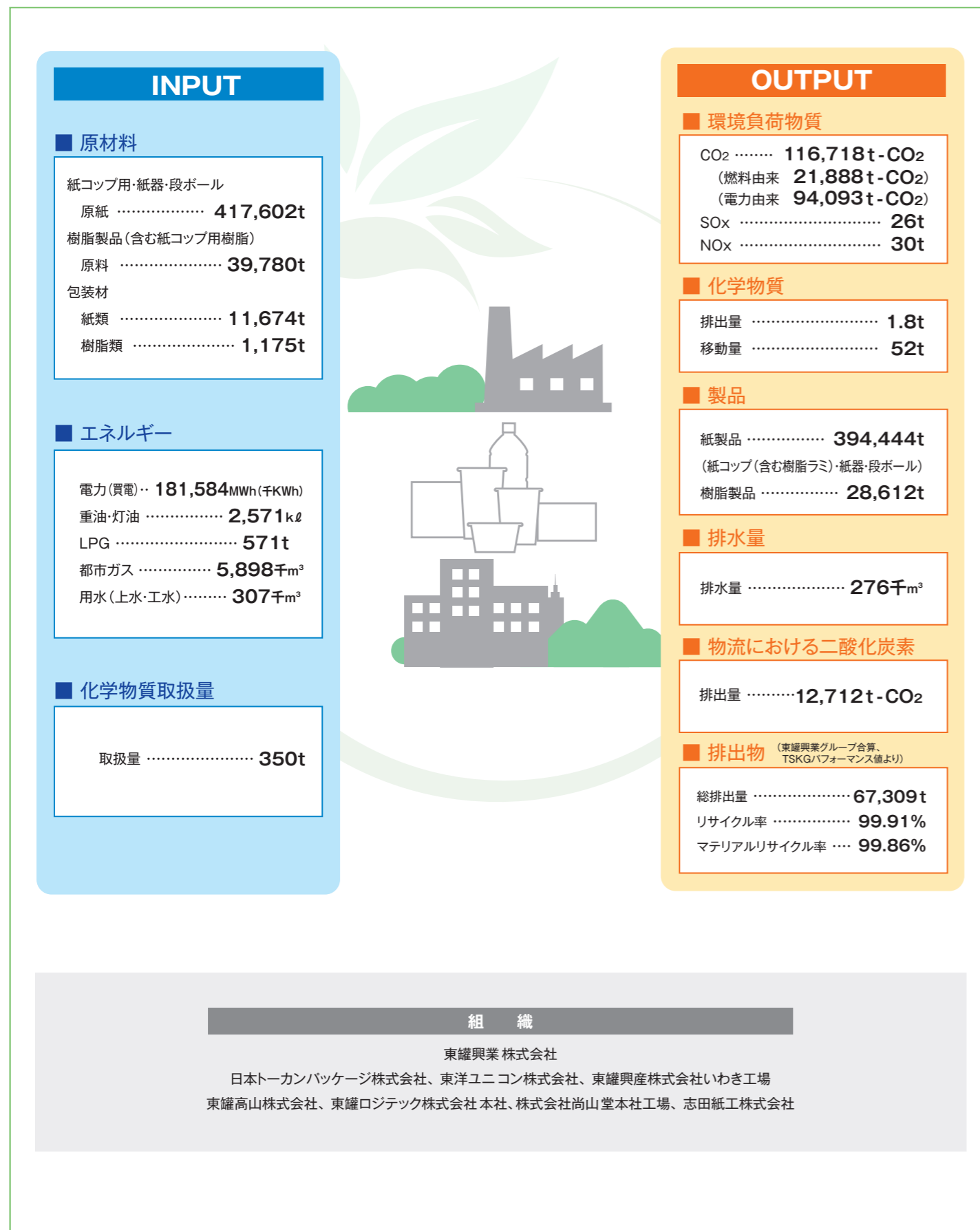


【2017年度 東罐興業グループ 環境パフォーマンスデータ】

《環境面からの物質フロー》

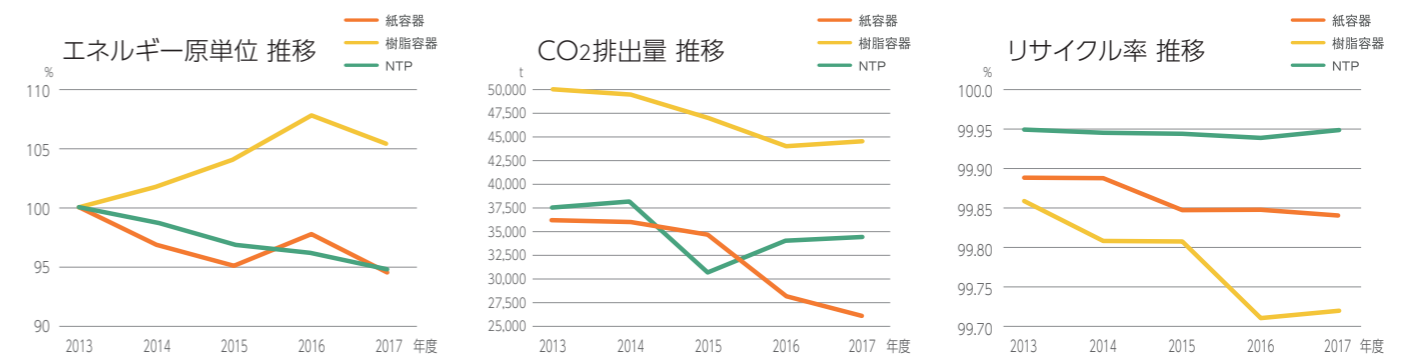


《目標と実績》

2017年度環境活動方針に沿って4項目を掲げ活動しています。
 (2016年度実績を基準値として目標値を設定)

大項目	項目	2017年度 目標	2017年度 実績	評価	
排出物削減	有効利用の排出資源	リサイクル率	紙製品 99.85 % 樹脂製品 99.71 % NTP 99.90 %	紙製品 99.84 % 樹脂製品 99.72 % NTP 99.94 %	× ○ ○
		マテリアルリサイクル率	紙製品 99.59 % 樹脂製品 99.01 % NTP 99.90 %	紙製品 99.54 % 樹脂製品 98.64 % NTP 99.90 %	× × ○
事業活動に伴う環境負荷低減の推進	エネルギー原単位の向上	紙容器	0.2885 L/kg	0.2820 L/kg	○
		樹脂容器	0.7704 L/kg	0.7602 L/kg	○
		NTP	26.80 cc/m ³	26.53 cc/m ³	○
	CO ₂ の低減	紙容器	— (無し)	25,973 t-CO ₂	—
樹脂容器		44,502 t-CO ₂		—	
NTP		34,360 t-CO ₂		—	
社外流出事故の事前防止	事例の研究および水平展開により、事前防止を図る	社外流出事故: 0件	流出: 全5件 ・TKKG (3件) ・NTP (2件)	×	
遵法の精神に基づく各種規制値のチェックと対応	自主基準による定期的な測定と内部監査等による各種規制の遵法状況を確認	各種計測値の確認、環境関連法準拠の確認 件数は0件を目標	法令規制値逸脱: 全4件 (契約不備1件、届出不備1件、フロン漏洩1件、自主管理基準逸脱1件) ・TKKG (2件) ・NTP (2件)	×	

評価 ○: 年度目標達成 △: 向上しているが、年度目標未達成 ×: 年度目標未達成、向上していない
 遵法対象: 騒音苦情、燃料の油漏れ、規制値オーバー等も含む



□ PRTR法対応

PRTR (Pollutant Release and Transfer Register) 法の正式名称は『特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律』といい、「事業者による化学物質の自主的な管理の改善を促進し、環境保全上の支障を未然に防止する」ことを目的としています。

「年間取扱量における排出・移動量」
 全社の指定化学物質の取扱量・排出量・移動量 (単位:t)

年度	2013	2014	2015	2016	2017	前年比
取扱量	427.2	387.8	368.0	353.3	349.9	-3.4
排出量	3.1	2.5	2.5	2.5	1.8	-0.7
移動量	64.6	70.0	57.5	59.1	51.8	-7.3

※増減要因: 生産量減少に伴い印刷溶剤の取扱量が減少しました。